

「もしかして、認知症かな？」と思ったら...



相談しましょう

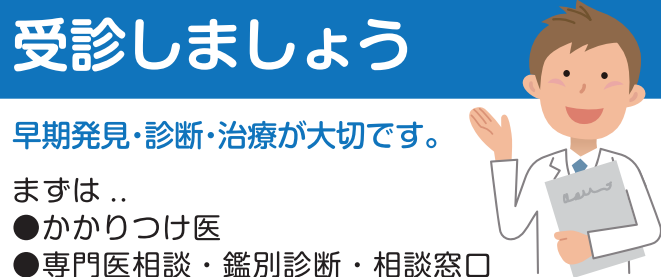


対応に関するお手伝いをします。
高齢者に関する相談窓口です。
認知症に関する相談・支援も
行っています。

茨城町地域包括支援センター
(総合福祉センターゆうゆう館内)

住所：茨城町小堤1037-1
連絡先：**029-292-8577**

受診しましょう



早期発見・診断・治療が大切です。
まずは..
●かかりつけ医
●専門医相談・鑑別診断・相談窓口

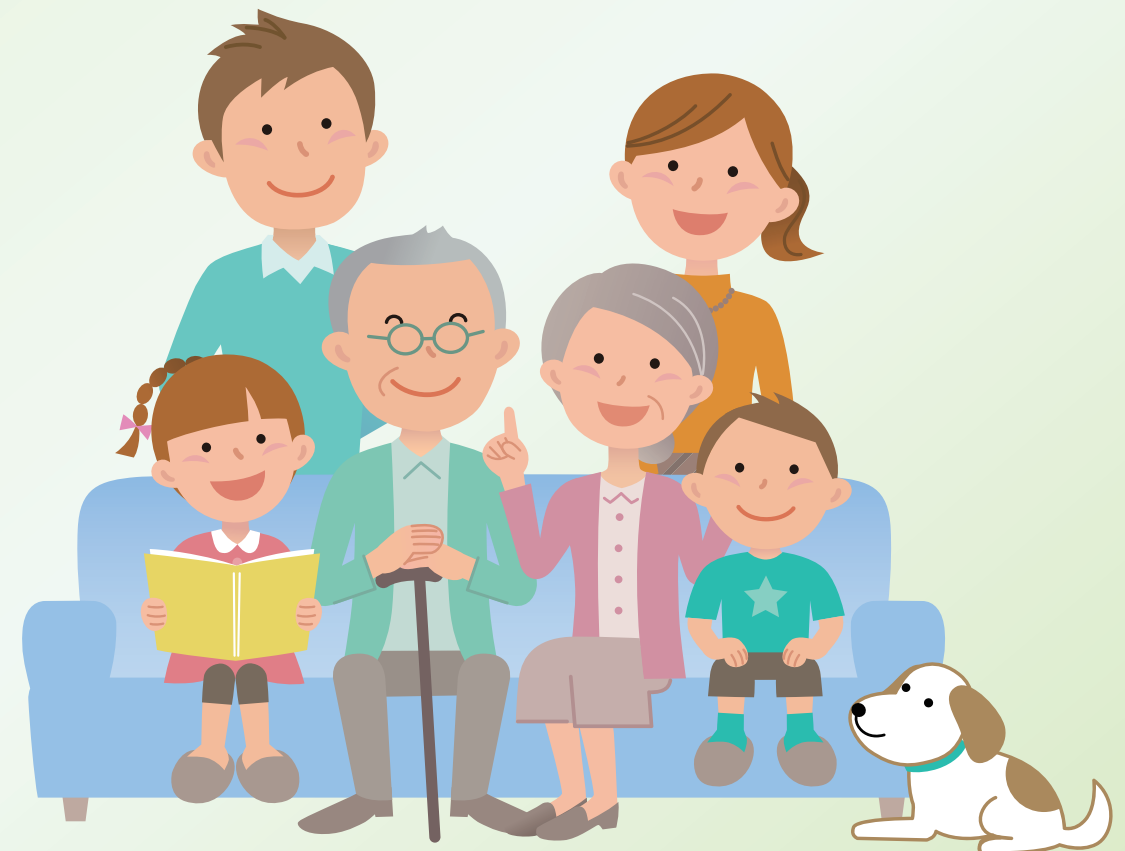
認知症疾患医療センター
(石崎病院内)

住所：茨城町上石崎4698
連絡先：**029-293-7165**

茨城町役場 長寿福祉課 **029-291-8407**

(介護保険の手続きや相談ができます。)

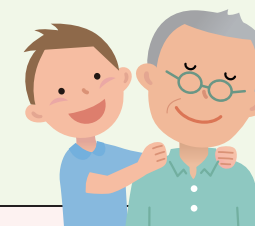
認知症 あんしん ガイド

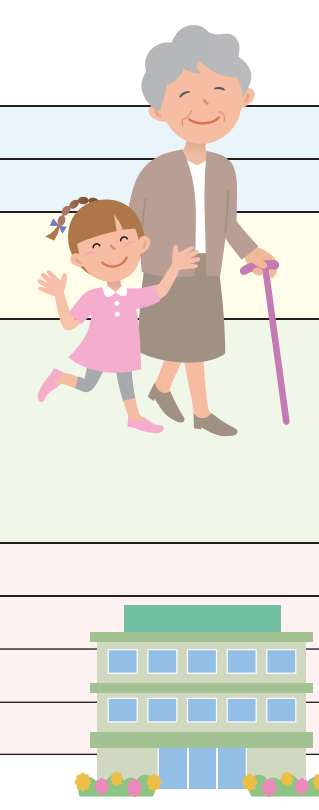


認知症は進行とともに状態が変化する病気です。
認知症の人とその家族が、住み慣れた町で安心した生活が送れるよう、
状態に応じて利用できるサービスや受けられる支援をまとめています。
ぜひご活用ください。

認知症の状態に応じた支援やサービス

下の表は、認知症の進行状態に応じた、本人や家族の気持ち、いつ、どのような医療、介護サービスを受ければよいかを標準的に示すものです。

状態	軽度認知障害 変化の起き始め	認知症【軽度】 見守りが必要	認知症【中等度】 日常生活に手助けが必要	認知症【重度】 常に介護が必要	
主な認知症の症状	<ul style="list-style-type: none"> ○もの忘れが見られる ○作業に時間がかかる ○間違いが増える ○意欲が低下する ○新しい事を覚えるのが苦手になる 	<ul style="list-style-type: none"> ○物の置き忘れ、しまい忘れが増える ○「ものを盗まれた」などと言う ○日付や時間が分からなくなる ○同じ物を何度も買ってしまう ○約束したことを忘れてしまう ○疑い深くなり、怒りっぽくなる 	<ul style="list-style-type: none"> ○もの忘れが増える ○季節に合った服が選べない ○着替えや入浴を嫌がる ○道に迷ったり、家に戻れないことがある 	<ul style="list-style-type: none"> ○昔の記憶も忘れやすくなる ○トイレを失敗する ○家族の顔や人間関係がわからない ○言葉の理解が難しいことがある 	
本人の気持ち・様子	<ul style="list-style-type: none"> ○もの忘れが見られるようになり「何となく変だなあ・・・」と不安に感じることもある ○今まで出来ていたことができなくなり「何時?」「どこに置いた?」など戸惑うことが増える 	<ul style="list-style-type: none"> ○趣味など熱心に取り組んだことへの意欲が無くなる ○日常生活で失敗する場面が増え、自信を失いがちである ○周囲から「あれはダメ、これもダメ」と行動を制限されると、ストレスが溜まり、症状が悪化することがある 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の能力低下を感じて不安になったり、イライラしたりする ○家族からできないことを指摘されると、怒り出すことがある ○言われた言葉は忘れたとしても「叱られた」「馬鹿にされた」などの嫌な感情は記憶に残りやすくなる 	<ul style="list-style-type: none"> ○言葉で意思を伝えることは難しくなるが、「うれしい」「楽しい」「悲しい」などの感情はあり、表情やしぐさで表現することが出来る 	
家族の心構え	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭や地域で本人の役割を作る ○生活習慣を見直し、地域の交流活動など良い刺激を増やす 	<ul style="list-style-type: none"> ○失敗を責める、大声で怒る、本人を否定するような言動は、本人の不安感が高まるので控える ○本人の気持ちを理解することに努め優しく声かけする ○デイサービスなどのサービスを上手に利用し、本人が楽しめる居場所を作る 	<ul style="list-style-type: none"> ○出来る限り見慣れた人や物に囲まれてくらす環境をととのえる ○自宅に戻れなくなることの無いよう、『おかえりマーク』や、『高齢者等見守りネットワーク』に登録しておく ○『認知症カフェ』などの集いの場を活用して情報交換したり、家族や関係者で介護を分担する 	<ul style="list-style-type: none"> ○自宅で介護しなければと思いつめず、各種サービスや各種制度、社会資源等を上手に活用する ○ストレスをためないよう楽しみを作り、介護者自身の健康も大切にする 	
認知症の方や家族を支援する体制	予防	シルバーリハビリ体操・介護予防教室・いきいきサロン・高年者クラブ・通いの場・介護予防日常生活支援総合事業			
	医療	かかりつけ医・もの忘れ外来・認知症疾患医療センター・認知症初期集中支援チーム		訪問診療・薬剤師・訪問看護	
	介護	介護保険のサービス（通所系サービス・訪問系サービス・ショートステイ・福祉用具のレンタル・購入等）			
	生活支援	《安否の確認》 ○緊急通報システム ○愛の定期便 ○給食サービス 《地域での交流》 ○認知症カフェ ○認知症の人と家族の会 《介護への支援》 ○認知症サポーター ○家族介護教室 ○介護用品支給（おむつ券） 《徘徊への備え》 ○おかえりマーク ○高齢者等見守りネットワーク 《権利の擁護》 ○消費生活センター ○成年後見制度 ○日常生活自立支援事業			
	住まい	自宅・有料老人ホーム・ケアハウス・サービス付高齢者向け住宅	認知症グループホーム	介護老人保健施設	特別養護老人ホーム



サービス内容や対象者など、詳しくは地域包括支援センターでご案内します。（連絡先は裏表紙）